宮村 学*: 岐阜県養老郡多良村幾里谷の古生層からの紡錘虫の産出とその地質学的意義

Manabu MIYAMURA: Occurrence of fusulinids from the Paleozoic formations of Ikuridani in the southwestern part of Gifu Prefecture and its geological significance

(1969年1月20日 受理)

当地域は鈴鹿山系北部の霊仙山東方に位置する。地質は幾里谷を模式地とする砂岩がちの古生層（幾里谷層）よりなり、西側は霊仙山石灰岩層（坂本沢統）と衝上で境し、一方東側は一志断層で鮮新洪積層の多良統に接する。

滝本清（1936）は上述の幾里谷層を“東部秩父系”と名づけ、産出地点は明示していないが、幾里谷のレンズ状石灰岩から *Schwagerina cf. japonica* (CÜMBEL) を報告し Artinskian であろうとした。

しかし今回当地区で後述のような紡錘虫が見いだされ

た。これは、古生層の地質時代を明確にするばかりでなく、美濃西縁部に分布する無化石砂岩優勢層の地質時代を推定する有力な手がかりとなる。

含紡錘虫石灰岩を挟む幾里谷層は中粒～細粒の砂岩からなり、10m 内外の厚さの粘板岩 および 層状またはレンズ状のチャートを挟む。最も厚いチャートは厚さおよそ 400m で、レンズ状の苦灰質石灰岩を挟む。一般走向は $N60^{\circ}E$ 、傾斜 $50^{\circ}\sim 60^{\circ}N$ 。

紡錘虫の産出地点は層序学的に見て幾里谷層の中部に位置する。上述のチャート中に厚さおよそ 10m と 5m

第1図 岐阜県養老郡多良村幾里谷地区の地質図および化石産出位置図

1 崖 錐	7 霊仙山石灰岩層
2 礫・砂・粘土…多良統	8 クリッベ
3 粘板岩	9 衝上断層
4 チャー	10 断層
5 砂岩	11 走向・傾斜
6 石灰岩	12 化石産出位置

* 地質調査所

の苦灰質石灰岩が2枚挟まれ、上位にある厚さ 10m のもの(第1図)から保存は良くないが次のような紡錘虫が産出する。

Neoschwagerina craticulifera (SCHWERGER), *Misellina claudiae* (DEPRAT), *Parafusulina cayeuxi* (DEPRAT), *Parafusulina* (?) sp., *Pseudofusulina lepida* (DEPRAT) で、そのうち *N. craticulifera* が圧倒的に多く産出する。

これらの化石内容から見て、幾里谷層は鳥山 (1958) による秋吉の *Neoschwagerina craticulifera* subzone に相当し、赤坂統に対比される。

一方当地域の南部に分布する砂岩優勢層に対し村田正文 (1960) は“時山層”と名づけ、化石を見いだしていないが層序学的な見地から *Parafusulina* zone よりも上部と考えている。上述の化石内容から見て村田の推定は当を得ているといえるであろう。

筆者 (1967) は当地域の北方延長の揖斐川沿いに分布する砂岩がらの無化石古生層の角入層と野原谷層とを、層序学的見地から赤坂統に対比した。今回幾里谷層から見いだされた紡錘虫は、揖斐川沿いの、これら無化石砂岩優勢層を赤坂統に対比する見解に対して一つの有効な支持を与えるものといえよう。

文 献

MIYAMURA, M. (1967), Stratigraphy and Geological Structure of the Permian Formations of Mt. Ibuki and its Vicinity, Central Japan, *Geol. Surv. Japan*,

第2図 産出化石

1. *Pseudofusulina lepida* (DEPRAT): axial section $\times 10$
2. *Parafusulina cayeuxi* (DEPRAT): axial section $\times 10$
3. *Misellina claudiae* (DEPRAT): axial section $\times 10$
- 4~6. *Neoschwagerina craticulifera* (SCHWERGER): axial sections $\times 10$.

Rep. 224, p. 1—38, pls. I—VIII.

村田正文 (1960) 鈴鹿山脈藤原嶽付近の古生層. 東北大, 理科報告 (地質学), 特別号 4, p. 599—604.

滝本 清 (1936) 滋賀県犬上郡霊仙山付近の地質構造. 地球 26 卷, 1号 p. 1—II.

TORIYAMA, R. (1958), Geology of Akiyoshi, 3, *Kyushu Univ. Fac. Mem. Ser. D.* vol. 7, p. 1—264, pls. 1—48.